| 第5期四谷地区協議会会議録 | | | | | | | | |
|---------------|-----------------------------------|-------|----|-------------|---------------------|--|--|--|
| 分科会名 | 第2分科会 | | | 開催回 | 平成 25年度 第3回 | | | |
| 開催日 | 平成 25年8月20日(火) 15:30~17:30 | | | | | | | |
| 出席者 | | | 職員 | 出張所職員 | 出張所職員2名 | | | |
| | 区民 | 委員 6名 | | 四谷高齢者 | 四谷高齢者総合相談センター職員2名 | | | |
| | 他 | 傍聴 1名 | | 同上実習生 | 同上実習生(早稲田大学人間科学部)1名 | | | |
| | | | | 社会福祉協議会職員1名 | | | | |
| 主なテーマ | 1 多世代交流について (観察会の振返り) | | | | | | | |
| | 2 高齢者向け体操教室の各会場の様子等の報告を交えた意見交換等 | | | | | | | |
| | 3 コミュニティガバナンス研究会による研究発表に関する報告について | | | | | | | |
| | 4 その他の情報提供等 | | | | | | | |

1 多世代交流について

- ○観察会の振返り(意見交換)
 - ・参加者 こども 9 名 おとな 10 名 (スタッフ含まず) 計 19 名
 - ・多岐にわたり、話がひろがりテーマは絞れなかったが、初回としては合格点をいただ ける内容であったと思う。
 - ・シートを敷いた場所の活用が思うようにできなく荷物置き場となっていた。 (木陰を選んだため)池より離れていたため移動時間もかかった。
 - ・次回は(観察テーマ)内容を絞り開催したいと思う。
 - ・紹介したい植物と雑草が絡み合っている状況だった。植物の説明においては事前打ち 合わせが必要だったと思う。
 - ・ 鳥の説明は、実際に鳥が来るような状況ではなかったが、都会の鳥についてわかりや すく説明いただき大変良かったと思う。
 - ・自然観察会開催の方向性も見えてきたように思える。他団体も関わっていただけると よいと思う。
 - ・昔遊び等の取り入れができていなかった。ニーズがあるので検討したい。
 - ・協議会委員だけでなく、地域の方がイベントに参加くださりよかったと思う。
 - ・活動を継続することで、ビオトープへの要望も明確になってきて、行政とつくりあげる公園の姿が見えてくる。(水のメンテナンス、掲示板の設置等)

○今後の予定

- ・プロの写真家にボランティアで撮影していただいた素材を活用し 10 月~11 月ぐらい にパネル展示の紹介ができるとよいと思う。
- ・次回の例会で写真データをご紹介できるようであれば、検討課題としたい。
- ・ボイス 9 号でも公園サポーターの紹介をする際になんげんトープの公園サポーター募集を含める。

2 健康体操各会場の様子について

①健康体操教室の各会場の開催状況

| 会場・参加人数 | 開催状況等 | | | | |
|----------|----------------------------------|--|--|--|--|
| 四谷ひろば | 参加者は夏場のため、30名~40名程度 | | | | |
| 40名前後 | 本日は暑さのため少なかった。(約30名) | | | | |
| | 体操メニューは夏場では、きついかと思ったが皆さん元気に参加し | | | | |
| | てくださっている。 | | | | |
| 新宿地域交流館 | ・火曜講座は参加者が少ないようである。講座時間 1 時間30分は | | | | |
| 15,6名参加 | 長いと思う。 | | | | |
| | ・木曜講座は14名が参加。盛況である。 | | | | |
| | ・次年度以降の講座数の調整が必要と感じる。地域のニーズにあっ | | | | |
| | た体操教室を考えなければ、参加者は来ない。回数を増やすだけ | | | | |
| | ではなく費用面も含めて効果的に開催すべきと思う。 | | | | |
| | ・次年度の開催について、信濃町ことぶき館の講座を含め指定管理 | | | | |
| | 業者と話し合い調整したいと考える。 | | | | |
| 霞ヶ丘 | ・お盆休みシーズンである 15 日も、通常通り開催。 | | | | |
| 12名前後 | ・最近は運動以外にも脳トレも加えてアレンジしている。 | | | | |
| | ・楽しく、にぎやかなコミュニティづくりに繋がっている。 | | | | |
| 本塩町ことぶき館 | ・高齢者相談センターにより、熱中症予防対策の話をうかがい、大 | | | | |
| 16名前後 | 塚製薬の提供による熱中症予防飲料のサンプル配布があり、よか | | | | |
| | った。運営も順調になり参加者が増えた。 | | | | |
| | ・館が工事中の期間中は坂町の神社社務所で開催することとなる。 | | | | |
| | 会場借用費については調整中。 | | | | |
| | 7月2回、9月2回、蔭山智香子先生が代行 | | | | |
| 若葉10名前後 | ・特になし。順調に運営。 | | | | |
| 信濃町 | ・盛況で、板場にマットを敷き、ストレッチしていただいている。 | | | | |
| シニア活動館 | 受付の方は立ったままでいる状況。スペース確保が課題。次年度 | | | | |
| 20名前後 | の講座について指定管理業者と話し合いながら増やすことも視野 | | | | |
| | に入れないと難しいと感じる。 | | | | |
| 四谷中学校 | ・参加者が増えてきてよかった。 | | | | |
| 15名前後 | ・参加者は広範囲から通ってくださっている。若葉一丁目の方は大 | | | | |
| | 通りをわたり、本塩会場に通ってくださっているが、本塩会場が | | | | |
| | 改装中は(坂町は遠いので)四谷中学をご案内したい。 | | | | |
| 花園小学校 | ・校舎内が工事中のため、階段を利用していただいている。 | | | | |
| 20名前後 | ・参加者は変わらずに多いため、次年度の会場について近隣の福祉 | | | | |
| | 専門学校と協議させていただくことも検討すべきかと思う。 | | | | |
| i | | | | | |

【特記事項】来年度の開催について、関係者と12月を目途に話し合いたい。

3 コミュニティガバナンス研究会による研究発表に関する報告について

①研究発表の概要説明

住民の活動を実際にお聴きし研究することとし、今回は民生委員を住民代表としてお話をうかがい、同時に地区協議会にスポットライトを当てた。これからの地域自治組織として地区協議会は担い手になりえるのではないかという結論を導きだした。地区協議会活動の認知度が上がればいいと考える。

- ②研究報告に対する意見交換
- ○=委員 ◆=コミュニティガバナンス研究会
- ※複数の方の意見内容をまとめていますのでご了承ください。
- ○自治基本条例成立後、地域自治組織と住民投票については模索中であるが、(研究目的は) そこに関わるのであるか?
- ◆自分の研究スタンスとしては、地域の自治組織ができることと、できないことを整理した かった。
- ○地区協議会を高齢者問題を解決する自治組織として取り扱っているが?
- ◆ここまでのステップまできているということをご紹介した。四谷地区協議会のまとめる力、 それが広くつながっていく構図を紹介したかった。
- ○地区協議会がすべてを統括していくのではない。誤解しないで欲しい。自分たちは、「ある 部分」は行政と協働しながら地域に任せていただきたいと思っている。つまり行政だけで はできない部分を自分たちで担う意識がある。
- ◆実績型というのでしょうか、現実に積み上げていくことが重要だということが (傍聴して) わかりました。
- ○第2分科会では、必要に迫られた課題に対して、町会を中心に横の連携を保ちながら組織することでまとまった活動ができた良い例かと思う。

【研究内容に関する要望意見】

- ○助成金を2年にわたり50万円づつ(計100万円)出ている研究なので、「調べました」だけではなく、その先にどのような取り組みや整備が必要なのか、モデル的提案があるとよいと思う。これだけでは物足りない。
- ○課題を見つめ、その先に必要なことを提示いただきたい。構想のヒントを出していただき たい。
- ○トップダウン的に活動する組織ではなく、ゆるやかなネットワークで組織が運営されることが、時には必要であることを表現していただきたい。

- ○様々な組織があるので、偏った組織だけでなく、幅広く研究していただきたい。 成功例だけの紹介ではなく、成功できない課題とその解決に必要なことの提示がないと研 究報告として足らないようにも思える。
- ○研究するにあたり「仮説」が先にあったように感じる。仮設の裏付けに「論」を持ってい こうとしているようにも見受けられる。
- ◆経緯を含め全体的な構想はあったが、検証することで福祉コミュニティの形成に焦点を当てた。段階的に形成されているものをネットワークとして「見える化」するよう努めてきた。
- ○四谷地区協議会組織では、様々な団体が組織と言う場を有効活用している点がありがたい。 取り組み方も良いと思う。
- ○地域課題では、個人主義のコンクリートの中でコミュニティに参加していただけない方が 多くジレンマがある。
- ○近隣に80歳過ぎた世帯が多数いらっしゃる(100所帯ある)大きなマンションがある。 でも、地域とは関わり合いたくないという方々が多い。その方々のフォローが課題である。 高齢者クラブに入っていただいていない高齢者との接点が持てない。
- ○行政に頼らず、そういう方も含めたネットワーク作りを実現していくための提案を研究していただきたい。
- ○警察主催の輪投げ大会には、たくさんの高齢者が参加する。そのために日々練習している。 生きがいにもつながる。そのようなきっかけも地域にはある。孤立化する方の事例研究も していただきたい。
- ○「研究」には回答がないと思うが、「情報の共有化ができる場」と「ネットワークの構築」 等課題へのアプローチになるいくつかの<u>キーワード</u>、<u>モデル</u>の提示をぜひこれから考えて いただきたい。
- ◆報告を通し、議論することも大切であり、様々な視点での意見をいただくことで行政学と しての課題などが見えてきたように思える。今回のご意見は大変貴重で、研究に反映させ たいと思う。

また、「住民と行政の相互理解」という内容は(今回の研究と)少し別の話しとして承る。

4 その他

情報提供等

- ○高齢者総合相談センター 熱中症予防飲料の配布を終えましたが、大変喜ばれてよかったと思う。
- ○区長トーク関連情報 地区協議会の体操教室について地域活動として紹介予定。
- ○乳幼児イベント(9月8日)にご協力いただける方は9:00集合

次回日程 | 平成 25年9月12日(木) $14:00\sim16:00$ 予定 会場:四谷特別出張所会議室